

都市再生整備計画 事後評価シート
和歌の浦地区

令和5年10月

和歌山県和歌山市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	和歌山県		市町村名	和歌山市		地区名	和歌の浦地区			面積	299			
交付期間	平成30年度～令和04年度		事後評価実施時期	令和6年6月		交付対象事業費	1018.5	国費率	45%					
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名											
			基幹事業	【道路】無電柱化事業(市道と歌浦口雑賀崎線)・【高質空間形成施設】道路美化事業(市道と歌浦59号線)・【公園】公園整備事業(御手洗池公園・沖見の里公園)・【高質空間形成施設】観光遊歩道整備事業(和歌の浦、高津子山、浪早崎)・【既存建造物活用事業(高次都市施設)】「和歌の浦」ガイダンス施設(駐車場含む)・【地域生活基盤施設】駐車場整備事業(雑賀崎漁港)・【地域生活基盤施設】サイン・案内板等整備事業・【地域生活基盤施設】広場整備事業(雑賀崎灯台周辺眺望広場、雑賀崎台跡周辺広場)										
			提案事業	【まちづくり活動推進事業】歴史的風致維持向上支援法人への助成・【まちづくり活動推進事業】伝統文化の普及・啓発、人材育成、地域における歴史文化に着目したまちづくり活動支援事業										
	当初計画から削除した事業		事業名			削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響					
			基幹事業	【地域生活基盤施設】広場整備事業(雑賀崎台跡周辺広場)			当初、用地を買収し、雑賀崎台場までの通路を整備する予定であったが、調査の結果、里道により通路が確保されていることが判明したことから、当該用地については購入しないこととし、事業を削除した。			影響なし				
	新たに追加した事業		提案事業											
基幹事業														
		提案事業	【地域創造支援事業】観光地活性化計画策定業務			空き家等を宿泊施設や飲食店として活用し、再生することで新たな観光資源が生まれ、地域としての魅力向上につながる地域戦略となる計画を策定する必要があった。			影響なし					
交付期間の変更		当初				交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響								
		変更												
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
	指標1	和歌の浦を訪問する宿泊観光客数	千人	117	H28	146	R4	モニタリング	評価値	93	△	あり	新型コロナウイルス感染症の影響により、全国的な観光客数の減少や外出機会の減少が主な原因として考えられる。	○
												なし		
	指標2	和歌浦、田野、雑賀崎、名草地区の居住人口減少率	%	7.2	H29	5.6	R4			6.1	△	あり	歴史を生かしたまちづくりを推進した結果、居住要求が高まり、減少率が改善し、目標値達成まで後少しとなった。	○
												なし		
	指標3	歴史的風致形成建造物の指定件数	件	0	H29	5	R4			3	△	あり	和歌山市歴史的風致維持向上計画の策定を通して、歴史まちづくりの取組を建物の所有者へ啓発したことなどから、一定の届出があった。また、新たな歴史的価値を有する物件を発見した。	○
												なし		
	指標4	地域の伝統文化や歴史的建造物に触れる交流者数	万人	295	H28	312	R4			257	△	あり	新型コロナウイルス感染症の影響による全国的な観光客数の減少や外出機会の減少が主な原因として考えられる。和歌浦で例年開催されていた和歌祭りが令和4年度においては、和歌山城周辺において実施されていたことも要因として考えられる。	○
												なし		

3) その他の数値指標 (当初設定した数値 目標以外の指標)に よる効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数 値		目標 達成度	1年以内の 達成見込み	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期	
	その他の 数値指標1	その他の 数値指標2		基準年度	目標年度	モニタリング	評価値							
	その他の 数値指標1													
	その他の 数値指標2													
	その他の 数値指標3													
4) 定性的な効果 発現状況														
5) 実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等						
	モニタリング	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった										
	住民参加 プロセス	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった										
	持続的なまちづくり 体制の構築	基幹事業ならびに提案事業の推進を通じて、より一層の住民主体のまちづくり活動の展開、一般住民のまちづくり機運の醸成等に繋げていく。		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				○	充実している活動の継続的な実施を図る。					

様式2-2 地区の概要

和歌の浦地区(和歌山県和歌山市)都市再生整備計画事業の成果概要

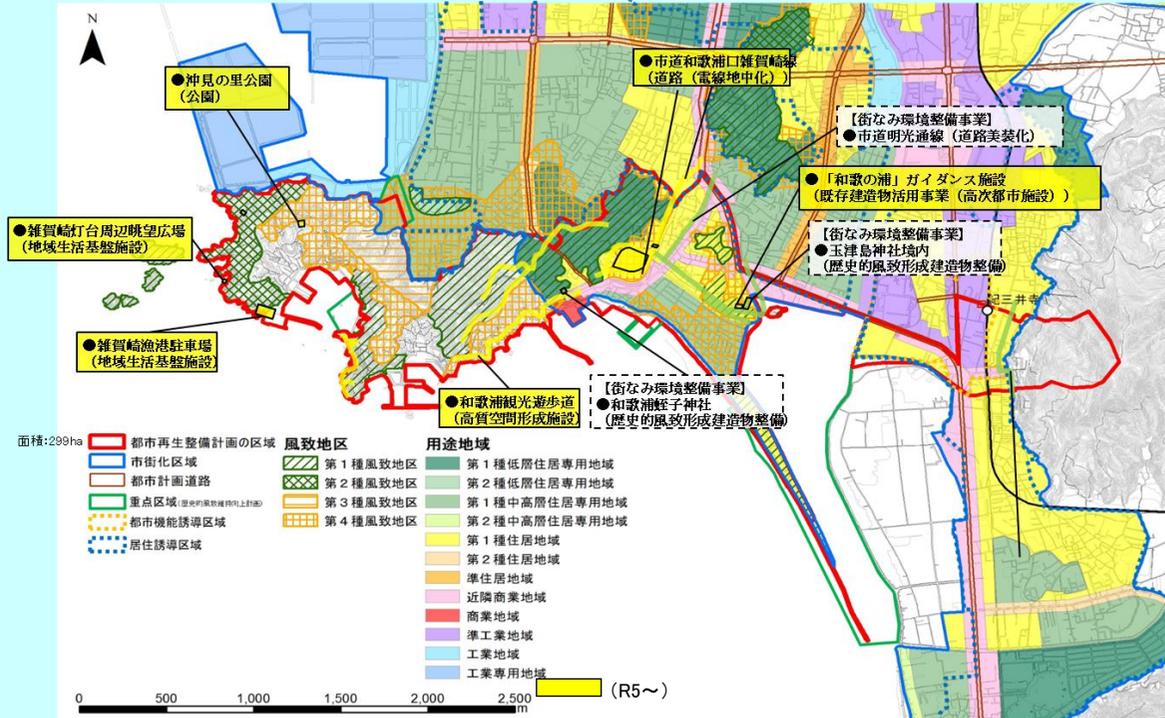
まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値
『和歌の浦の歴史・景観を地域の誇りと活力につなげるまちづくり』 目標1:「絶景の宝庫」である良好な景観の保全・継承と活用 目標2: 交流・滞在人口の増加、観光行動の誘発 目標3: 地域の伝統文化への理解・参画の促進	和歌の浦を訪問する宿泊観光客数 単位:千人	117 H28	146 R4	93 R4
	和歌浦、田野、雑賀崎、名草地区の居住人口減少率 単位:%	7 H29	5.6 R4	6.1 R4
	歴史的風致形成建造物の指定件数 単位:件	0 H29	5 R4	3 R4
	地域の伝統文化や歴史的建造物に触れる交流者数 単位:万人	295 H28	312 R4	257 R4



観光遊歩道整備事業
(和歌浦)



雑賀崎漁港駐車場整備



沖見の里公園整備事業



雑賀崎灯台周辺眺望広場整備

まちの課題の変化	交付対象事業を含む、本市の歴史まちづくりに資する事業の実施等を契機として、事業地区内において民間団体や地域住民、事業者が主体となった歴史的な祭りや施設の保存活用に係る取組が実施されるなど、歴史まちづくりに対する意識が醸成されつつある。
今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ■本事業の実施や和歌の浦地区街なみ環境整備事業など関連事業の進捗により、和歌浦の整備が着実に図られた。これら施設の利活用が促進するよう、市内外へPRをしていく必要がある。 ■引き続き道路の無電柱化や美化を実施し、ソフト事業を展開しやすい魅力的なハード整備と賑わいの促進を図る。 ■魅力向上施設など新たな賑わいの拠点となる施設を来街者が楽しく回遊できるよう、情報発信ツールの整備など展開する。 ■整備された施設を活かす活発な市民活動やイベントの継続的な開催を促し、まちづくりの目標達成に向けた成果の検証と評価を行い、魅力ある都市空間を育む。